

2021年3月期 第1四半期 決算説明資料

ダイコク電機株式会社
2020年8月7日(金)

2021年3月期 第1四半期 決算概要

前年同期比で減収、減益

単位:百万円 (百万円未満切捨)	2020年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	前年同期比	増減率
売上高	9,140	5,311	△3,828	△41.9%
売上総利益	3,413	1,963	△1,450	△42.5%
販売管理費	2,626	2,295	△330	△12.6%
営業利益	787	△331	△1,119	—
経常利益	829	△277	△1,106	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	546	△211	△758	—

主力の情報システム事業が軟調に推移し、減収

情報システム事業

売上高41億15百万円 →前年同期比 △34億53百万円 (△45.6%)

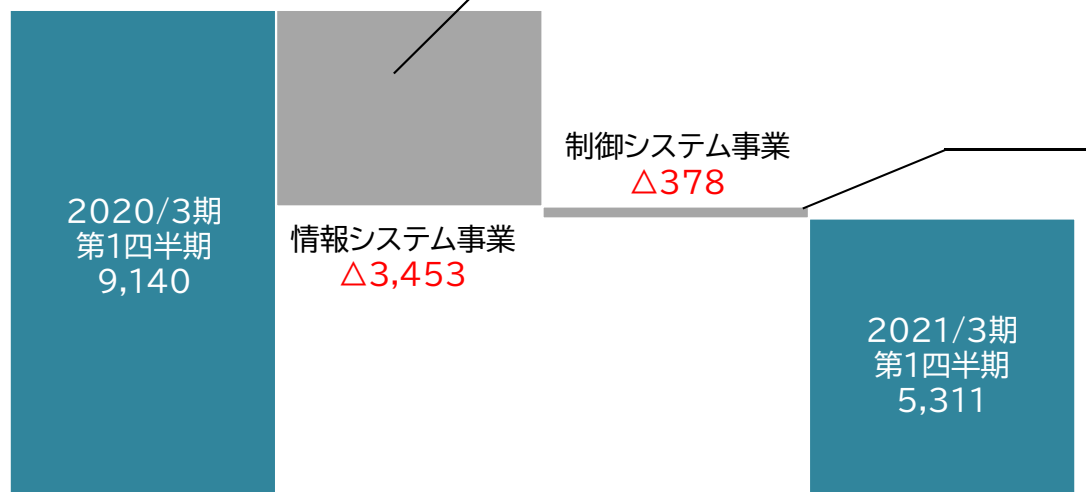
機器販売

前年度から続く厳しい市場環境に加え、パチンコホールへの休業要請が追い打ちとなり、新規店舗のオープン延期や改装計画の中止などが発生したことで設備投資は限定的となり、主要製品の販売は前年同期を大きく下回りました。

サービス売上

休業を行うパチンコホールに対して、月額制有償サービスの提供を停止する期間が発生し、MIRAIGATEサービスの売上が減少いたしました。

単位:百万円
(百万円未満切捨)



制御システム事業

売上高12億00百万円
→前年同期比 △3億78百万円 (△23.9%)

パチンコ遊技機向け部品販売は好調に推移いたしました。パチンコホールの休業による影響で市場全体の遊技機販売台数は大きく減少し、表示ユニット及び制御ユニットの販売は前年同期を下回る結果となりました。

(注)セグメント業績の売上高にはセグメント間取引が含まれております。

営業利益 増減要因

売上高減少に伴う売上総利益の減少により減益

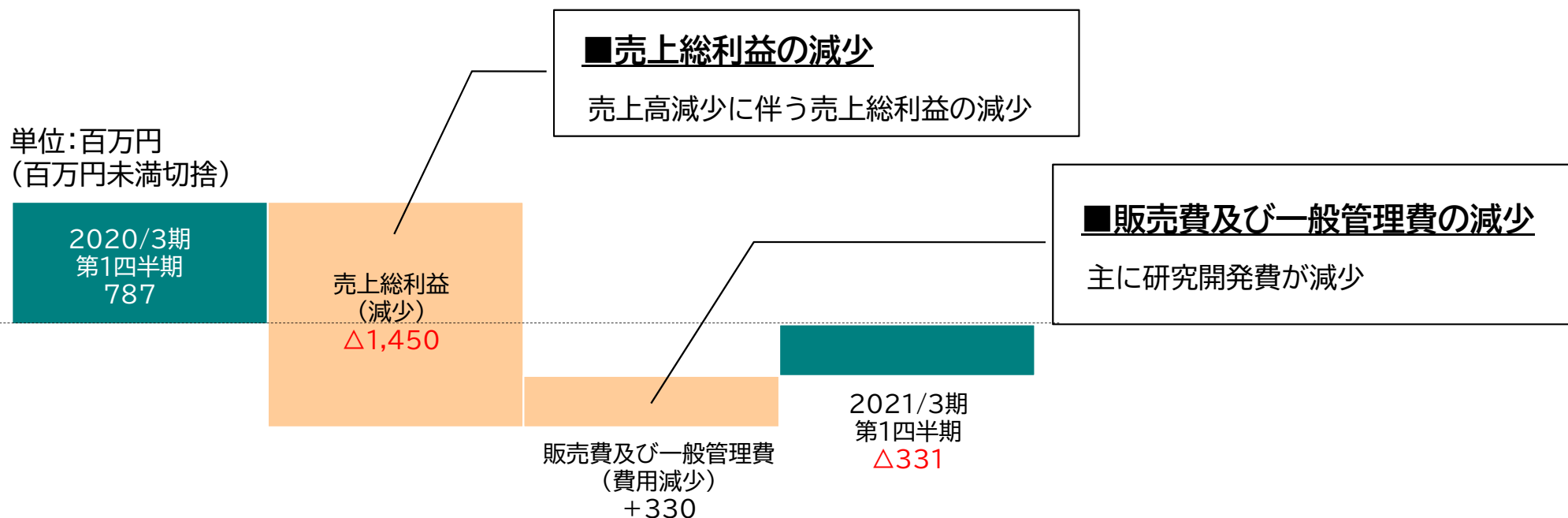
情報システム事業

セグメント利益 1億57百万円 →前年同期比 Δ10億77百万円 (Δ87.2%)

制御システム事業

セグメント利益 Δ83百万円 →前年同期比 Δ84百万円 (前年同期はセグメント利益1百万円)

※ 全社経費 4億5百万円 →前年同期比 Δ42百万円 (Δ9.5%)



D/Eレシオ(有利子負債÷自己資本)は0.11と、十分な健全性を確保

単位:百万円 (百万円未満切捨)	2020年3月期	2021年3月期 第1四半期	前期末比
流動資産	26,247	23,982	△2,265
固定資産	16,455	16,167	△287
資産合計	42,702	40,149	△2,552
流動負債	11,148	9,230	△1,918
固定負債	1,147	1,161	+13
負債合計	12,296	10,391	△1,904
純資産合計	30,406	29,757	△648
負債純資産合計	42,702	40,149	△2,552
有利子負債	3,300	3,300	±0
自己資本比率	71.2%	74.1%	+2.9%
D/Eレシオ	0.10	0.11	+0.01

■資産

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出による休業要請などの影響により、営業活動が縮小されたこともあり、売掛金などの営業債権が大幅に減少し、前連結会計年度末に比べ25億52百万円の減少。

■負債

新型コロナウイルス感染症の影響が不透明な点を踏まえ、仕入計画の見直しや経費削減に努力したことにより、買掛金や未払金などが減少し、前連結会計年度末に比べ19億4百万円の減少。

■純資産

期末配当金の支払いと、上述の通り、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上となったことから、前連結会計年度末に比べ6億48百万円の減少。

■自己資本比率

前連結会計年度末比2.9ポイントの上昇。

2021年3月期 連結業績見通し

※2020年5月21日公表の業績見込数値から変更はありません

第3四半期以降は、段階的に業界の市場変化が正常化に向かうことを想定

単位：百万円 (百万円未満切捨)	2020年3月期			2021年3月期見通し			前期比
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
売上高	18,643	14,279	32,922	11,000	17,000	28,000	△ 4,922
売上総利益	6,682	5,358	12,040	4,050	6,450	10,500	△ 1,540
販売管理費	5,379	5,229	10,608	5,350	4,750	10,100	△ 508
営業利益	1,302	129	1,431	△ 1,300	1,700	400	△ 1,031
経常利益	1,421	253	1,674	△ 1,250	1,750	500	△ 1,174
親会社に帰属する当期純利益	912	149	1,061	△ 1,250	1,550	300	△ 761
研究開発費	713	457	1,170	650	103	753	△ 417
減価償却費	1,022	1,190	2,212	987	1,132	2,119	△ 93
設備投資	61	355	416	266	278	545	+ 128
ソフトウェア	468	668	1,136	436	409	845	△ 291

2021年3月期 セグメント別業績見通し

情報システム事業は減収減益だが、制御システム事業は増収増益を見込む

単位：百万円 (百万円未満切捨)	2020年3月期			2021年3月期見通し			前期比
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
情報システム事業	14,908	11,446	26,354	8,500	12,500	21,000	△ 5,354
制御システム事業	3,750	2,848	6,598	2,500	4,500	7,000	+ 402
セグメント売上高	18,658	14,295	32,953	11,000	17,000	28,000	△ 4,953
情報システム事業	2,309	795	3,104	100	1,600	1,700	△ 1,404
制御システム事業	△ 66	144	78	△ 400	1,000	600	+ 522
セグメント利益	2,243	940	3,183	△ 300	2,600	2,300	△ 883
全社経費	△ 940	△ 811	△ 1,751	△ 1,000	△ 900	△ 1,900	△ 149
連結売上高	18,643	14,279	32,922	11,000	17,000	28,000	△ 4,922
連結営業利益	1,302	129	1,431	△ 1,300	1,700	400	△ 1,031

注 記

本資料に掲載されているダイコク電機の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。これらの情報は、現在入手可能な情報から当社の経営者の判断に基づいて作成されております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみにより全面的に依拠することは控えるようお願い申し上げます。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。

投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるよう、お願い申し上げます。

■お問合せ先

ダイコク電機株式会社 総務部 IR担当

TEL 052-581-7111

E-MAIL xsomu@daikoku.co.jp